

令和5年度 総会 帰国報告会

令和5年6月3日（土）総会および帰国報告会を行いました。

コロナ禍が一段落し、会への参加者も次第に増えて、従前の活気を取り戻しつつあります。

総会では令和4年度の事業報告や令和5年度の事業計画そして本会の最大の行事である、夏季休業中の研究大会について協議がなされました。本年度は8月6日（日）終日日程でセミナーパークを会場に開催します。直山先生の講演の他、国際交流協会、JICA、山口大学等、国際交流関係機関の協力も得て、本研究会ならではの内容となっています。詳しくは研究会案内のページをご覧ください。

研究会や研究大会の運営を中心となって行う役員についても承認がなされましたが、新旧交代も順調に進み、本研究会の益々の発展が期待されるところです。

総会と同時に開催している帰国報告会は、帰国直後の派遣教員の生々しい体験談を聞く事ができる、本研究会の醍醐味が満載の会なのですが、本年度はデュッセルドルフ日本人学校から帰られた藤本先生と、蘇州日本人学校から帰られた櫻井先生のお話を聞くことができました。

お二人ともコロナ禍真っ只中での派遣で、数々のご苦勞があったとのことでしたが、各国のコロナ対応の違いについて、実感を伴って知ることができましたし、なによりこのような逆境において、海外子女教育に粉骨砕身された先生方のご活躍に尊敬の念を抱くひとときでした。

